

ドックはOK! ドクターOK?

菊屋敏子

「久しぶり元気？」 元気よあなたは？ 「あかんわー、長いこと人間やってるから、あっちこっちガタ来てる」 私も一緒、そやから毎年一回、人間ドックを受診してるんよ、「どこも悪いとこないの」 悪いとこなあ、毎回あるような？ ないような 「エッ！ 毎回ってなに？」 まあ、聞いてくれる、一回目は、血液検査怖いねん、血管が細いのでなかなか採血でけへん、あっちこっち刺されるし、バリウム飲んだ後、撮影台でな、横になって、右に、左に、仰向けに、うつぶせに、そして一回転して、またもとに戻ると、ぐるぐる回されるから右、左がわからんようになって、右と言われてもすぐに右に向かれへん、そしたらお箸をもつ方ですよって、ほんまに苦痛やったわ、一週間後、(胃隆起性病変の疑い) で再検査の通知、エッ！ 胃がん？ もうドキドキして受診したんや、内視鏡検査もはじめてやし、怖くて目を閉じてたら、「開けてください。ほら今、食道を通過中、きれいですね、はい、胃に来ましたよ、ああここですね、これはシワです」ヘッ！ シワ？ なんや、年取ったら胃にシワも出来るんやと思つたら、誰でもみんなシワがあるんやって。

二回目も(胸壁に皮下腫瘍の疑い) 再検査の通知が「今度は何？」 エッ！ 乳がん？ またドキドキして受診したら、「乳首の上のあ

たりに何か丸いものが写っているようです、胸のレントゲンを撮ります。」

レントゲン室に入ったら、「乳首を指してください」と言われたんやけど、検査着の上からだと位置がわからずもたもたしているところ、何か指すものをもってきましようか？ 「メスのようなもので、やつと乳首を指すことができます、」 ああー、これは乳首です 「ヘッ！ 乳首？ 何でやねん！」 もうー笑うな

三回目はすんなり採血出来て、レントゲンも無事終わり、最後の診察、やれやれ終わるなと思っていたら、超ベテランのお医者さんがパソコンに慣れてないらしく、レントゲンの画像が読み込めない、看護師さんが「先生、技師の先生を呼んできましようか？」 「大丈夫や、システムが変わったんやな？ チョットまって、ああ、出できた、うん？ これは？ 胸のみぞおちあたり白い影がある？」 と「エッ！ ほんとはですか？」 見せてもらったら、確かにモヤッと白いような？ 胸の触診でも超音波検査でも何も言われなかったけど？ どうしよう！ とどうとう3度目の正直、病気が見つかったんや！ なんやる肺がん？ 乳がん？ 悪い方に考えてしまつて、ドキドキしてたら、看護師さんが「あつ！ 先生、お名前違いますよ」 気がついてくれて、入力し直すと「あなたのレントゲン画像はこちらです。大丈夫ですよ！ とってもきれいです」

ヘッ！ 画像違い？ ほんまにもう！ 心臓に悪いわ、病気になるそや。アハハ！

「笑えて良かったやん、今年はどうやった？」 今年、ドキドキもなーんもなかった。